

登録コード	MA001700	開講年度	2026				
授業科目名	医科学研究特論					担当教員	
英文授業名	Special Lectures on Medical Research					副担当	
単位数	8	講義期間	通年	曜日・時限	不定期		対象専攻／学年
講義室			授業形態	演習	授業科目区分	2 年次必修科目	
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】 授業で得られる「学位授与の方針」要素 ⇄						
	MS 2 6 カリ (医科学)・医科, MS 2 5 カリ (医科学)・医科, MS 2 4 カリ (医科学)・医科, MS 2 3 カリ (医科学)・医科						
	【医科学】基礎医学および臨床医学に対する基本的知識、技能および技術を修得し、自主的に検討することができる。			⇄	自分の研究に関連した論文を検索することにより、論文執筆の基礎知識を習得する。		
	【医科学】豊かな人間性とコミュニケーション能力を身につけ、国内外に自らの成果を発信できる。			⇄	自らの研究成果についてプレゼンテーションを行い、その過程で指導教員をはじめとする関係者と有効な討論ができる。		
	【医科学】生涯にわたって課題を探索し、自らの能力・専門性を高めることができる。			⇄	医科学の諸課題について、自ら問題意識を持ち、自主的に検討することができる。		
	【医科学】幅広い知識を基盤とし、最新情報を収集・分析することにより、社会のニーズに適応した行動をとることができる。			⇄	自らの課題の解決法を指導教員の討論を通じて策定し、適切に実施できるようになる。		
(2)授業の概要	所属する研究室の研究テーマに関連した自らのテーマについて、自ら関連文献情報などを収集、分析し、どのように研究をすすめるかを指導教員と討論し、自ら実験・調査計画を立案し、実験、調査をすすめる。その過程を通じて得られたデータに関して指導教員を始めとする関係者と討論し、爾後の研究の進め方を決定し、最終的に修士論文にまとめ、プレゼンテーションを行って評価を受ける。						
(3)達成目標（一般学習目標G I O）	医科学の諸課題について、自ら問題意識を持ち、先行研究に関する情報を収集、分析して、自らの課題の解決法を、指導教員との討論を通じて策定し、適切に実施できるようになる。						
(4)達成目標（個別行動目標S B O s）	所属する諸課題について、研究計画に基づいて、実験・調査計画を策定し、適切に実施、得られたデータを分析して、プレゼンテーションできる。その過程で、指導教員を始めとする関係者と有効な討論を行うことができる。						
(5)授業計画	履修登録者と相談のうえ決定する。 ・研究テーマを設定する。 ・研究テーマに基づく研究計画を立案する。 ・データ収集・分析を行う。 ・学位論文をまとめる。 ・研究成果のプレゼンテーションを作成する。 ・学位論文発表会においてプレゼンテーションを実施する。						
(6)授業の進め方	所属する研究室ごとに進め方を決定する。						
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容	研究室における指導教員との討論には、十分な予備的調査と、データの分析を行って望むこと。討論、検討会の後には、その内容を反映させて、研究実施計画、データ解釈の修正、深化に務め、いつでも討論の際に活用できるように適切な形（印刷物、スライドなど）でまとめておくこと。						
(8)成績評価の方法	学位論文審査及び最終試験の評価基準に基づき評価する。						
(9)成績評価の基準	(i) 問題の設定、結果の解釈が適切であり、(ii) その問題の背景を説明できており、(iii) その問題に関して次にどのような課題があるのかを指摘できており、(iv) それらの課題に対して解決法が適切に把握できており、(v) その上で自分の実施計画を適切な形でまとめられており、かつ、それを確実に実施できていれば「卓越している（秀）」。(i) から (v) の5項目を満たしていれば「かなり上にある（優）」。4項目までできていれば「やや上にある（良）」。3項目までできていれば「水準にある(可)」。						
(10)学生へのメッセージ並びに質問、相談への対応	指導教員が対応する。 疑義が生じた場合は修士課程委員会が対応する。						
【テキスト，教材，参考書】	各研究室で指定する。						